

専門高校の
価値や魅力を
発信

専門高校を
取り巻く人と
人がつながる



2026.2.13
9:55 – 15:50

金

10:05-10:50

基調
講演

株式会社LAUGH GROUP代表取締役社長 大坪 友樹 氏
「海とまちを近くする会社」の地域づくり実例

★産業界等と専門高校との連携による成果や、自己の変容などを生徒が発表

前半11:00-12:00

後半14:40-15:50

拠点校等
による
成果発表

小樽水産高校 旭川工業高校
旭川商業高校 更別農業高校
室蘭工業高校 置戸高校



2005年、24歳で「港町酒場もんきち」を創業、現在は道内に12の飲食店等を展開。道内外の漁師と信頼関係を築き上げ、一気通貫のビジネスモデルを構築。北海道の魅力を世界に発信することが目標。

13:00-14:30

交
流
会

★産業界等と連携して開発した商品の販売

札幌東商業 苫小牧総合経済 函館水産 旭川商業 富良野 更別農業

★社会とのかかわりの中で生徒が学んできたことについての展示

札幌工業 当別 静内農業 函館工業 大野農業 稚内

★産学間の名刺交換や個別の交流

会
場

札幌コンベンションセンター
中ホール

市営地下鉄東西線東札幌駅から徒歩8分
札幌市白石区東札幌6条1丁目1-1

参加
対象

- 道内の専門高校で職業学科を担当する教諭等
- 道内企業・経済団体等の関係者
- 産業教育に関心のある方（中学生保護者等）
- 道内の専門高校で学ぶ生徒

申込みはこちから

道教委による
旅費支給
対象教員



締切
1月30日
(金)

道教委による
旅費支給
対象生徒



締切
1月30日
(金)

産業界等
上記以外の
参加者



締切
2月6日
(金)

北海道教育庁学校教育局高校教育課

主催



北の専門高校
ONE-TEAMプロジェクト
の取組は
こちらのWebページから

農 工 商 水 家 看 福

北の専門高校ONE-TEAM フェスタ

発表内容

午前	小樽水産	栽培漁業科3年	依田 那奈 小林 唯我
	企業と連携した藻場再生とゼロカーボンへの取組について		
午後	旭川商業	国際ビジネス科2年	中村 華愛 高橋 拓哉 高柳 陽菜
	企業や大学との連携授業を通して学んだこと		
午後	室蘭工業	電子機械科2年	五十嵐 正彦
	産業界と連携・協働した室蘭工業高校の取組		
午後	旭川工業	電子機械科3年	平野 真希 渡邊 燦人
	空調設備の担い手となるために ~ダイキンとの出会い~		
午後	更別農業	農業科2年	仲本 太陽 生活科学科2年 手塚 ゆきな
	社会とつながる私たちの学び		
午後	置戸	福祉科3年	舟根 紗来
	他分野との産学連携を通して考える福祉の可能性～すべての人々へ！福祉の力で豊かな人生を～		

交流会

札幌東商業	(販売) ①やみつきにんにく味噌だれ 《株》アップデイト(札幌市) ②QUEEN CARROT 《株》ショクラク(石狩市) ③わさとば 《オルソン株》(札幌市)
苫小牧総合経済	(販売) フロラっこベリー 《株》三星(苫小牧市)
函館水産	(販売) 函館あさひぶりほぐし 《株》合食函館工場(函館市)
旭川商業	(販売) 焼きおにぎりのためのお米 《上森米穀店、日本醤油工業株》(旭川市)
富良野	(販売) ヒメナツツ 《株》野菜田(富良野市)
更別農業	(販売) さらのうばんかレー、さらのうキーマ 《北海道エア・ウォーター・アグリ株》(更別村)
札幌工業	(展示) サクラマスが遡上する都市河川へ琴似発寒川の未来へつなぐ産卵場所づくり～
当別	(展示) 家政科の地域連携～私たちの笑顔届ける活動～
静内農業	(展示) 新ひだか町産和牛を活用した特産品の創出～OEMによる商品生産を目指して～
函館工業	(展示) ① STEAM教育とキャリア形成の実践 ② 地域のデジタルファブリケーション拠点としての役割
大野農業	(展示) 国分北海道(株)と連携した「道南で躍進する食関連産業育成事業」の取組
稚内	(展示) 稚内高校看護科における地域と連携した学びの実践事例

※ 各販売品についてはお一人様1個限定となります。参加申込者以外への販売は行いません。